

イヤホン装着で安全は守れるのか？

業務用携帯電話のグループ通話アプリ使用が始まった。先月、新幹線殺傷事件もあり、その対策として防犯スプレーの他に、乗務員間の連絡手段の確保など情報の共有化をリアルタイムに取れる一環としてなされたのかもしれない。しかし、そのためには常時、イヤホンを付けていなければならず、片耳がふさがれお客様から声をかけられても気づかないケースがあるなどイヤホンの装着に疑問や反対意見も多い。



7か月前、34A台車亀裂事故が発生し、台車の異音に気付かず運転を継続したことで台車破断、脱線事故が起こりうる事態が発生した。新幹線の安全神話をゆるがす重大インシデントだ。今後、イヤホンを付け車内巡回をして果たして車両の異常に気付くのだろうか？34Aと同様の事態が今後発生した場合、乗務員が「気づきませんでした」は世間に通用しない。通話アプリは便利な機能であるがそれと引き換えに安全が阻害されては意味がない。

私たちは実際に使用している皆さんから意見を聞いて使用のしかたなど改善点を考えたいと思います。ご意見を下さい。